

里小だより

「いのち 自立 支えあい」

☆人の話を「聴く」 ☆相手を大切に「言葉づかい」 ☆自分をみがく「そうじ」

大津市立仰木の里小学校

学校だより 1月号

在籍児童数 309名

令和6年1月5日

持続可能な社会の創り手の育成



友達と。みのりの森にて。

国は高等教育の在り方を真剣に検討しています。急速な少子化は、大学進学者の数を大きく減らしていく予想もあります。また、コロナ禍が契機となったデジタル化の波は遠隔授業のよさと課題を明らかにしてきました。国際情勢の不安定化は教育や研究のグローバル化に大きく影響を与えています。高等学校では、従来の知識重視から探究する学びに移行されつつも、受験の仕組み自体は変化しにくく、どちらに学びの重きを置いていくのか難しい状況になっています。

複雑に変化する現代では、個人と社会のウェル・ビーイングを実現していくためには人材育成の視点が重要です。学校教育とは別次元になりますが企業等ではリスキリング(将来必要となるスキルを働きながら習得する)に力を入れ始めています。昔から、個人がそれぞれに人生を豊かに過ごすための“生涯学習”や休業して学び直しする“リカレント教育”はありましたが、今は企業等が先の戦略的な投資として人材育成を重要視している時代となっています。

初等中等教育においては、これからの高等教育や社会人になっても学びたいと思える学びに向かう人間性を育てていくことがキャリア教育上も大切なことであると考えます。

さまざまな教育活動の中で、興味あることを一生懸命に追求していく。自分の個性やよさを理解し、他者のそれも認め、協力・協働して学んでいく。その楽しさ、充実感を味わわせたい。そうした教育活動をこの令和の学校教育では最も大切にすべきことと考えています(個別最適の学びと協働的な学び)。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

複雑に変化する現代では、個人と社会のウェル・

<1月の行事予定>

| 日 曜 | 行 事 | 日 曜 | 行 事 | 日 曜 | 行 事 |
|------|--------------------------------|------|-------------------------|--|-----|
| 1 日 | 元日(閉校日 ~4日) | 15 月 | 学校関係者評価委員会 | 2月予定 8日(木) 入学説明会・一日入学 10日(土) 公開授業研究会 13日(火) 振替休日 15日(木) 学校運営協議会 26日(月) 学校開放停止(~3/17) 29日(木) 学習参観⑤1-3年⑥4-6年 | |
| 6 土 | 近畿ESD子どもフォーラム | 16 火 | 人権の日 | | |
| 8 月 | 成人の日 | 18 木 | 大津市特別支援教育連盟作品展(歴博 ~24日) | | |
| 9 火 | 始業式 3校時日課(下校11:40) | 21 日 | 大津市長選挙会場 | | |
| 10 水 | 3校時日課(下校11:40) 身測(げんき、6-1、5-1) | 23 火 | げんき校外学習(歴博) | | |
| 11 木 | 給食開始 避難訓練 身測(4年、5-2) | 25 木 | 仰木中入学説明会(児童) | | |
| 12 金 | 身測(3年、2年) | 26 金 | 大津の子ども総合美術展(歴博~30日) | | |
| 15 月 | 委員会活動 身測(1年) | 29 月 | クラブ活動 | | |

◆今年度の入学説明会では、4月入学予定児童の体験活動を実施する予定です。

◆参観は、2月に2回予定しています。2月10日(土)の2校時を保護者・地域関係者に公開する「聴き合い学び合う」授業参観を予定しています。つきましては、13日(火)を代休措置とします。また、29日(木)5校時(下学年)6校時(上学年)を学習参観とします。お積りください。なお、今年の卒業証書授与式は3月18日(月)です。

6年生インブルブメント計画から

“学校をよくする取組み”ですが、SDGsの視点も踏まえて活動している実践例です。

花壇づくりのグループが手掛けている花壇では、大津市浄水場から提供された“びわこの土”を使った花壇と、滋賀県下水道施設で作られる肥料をふんだんに混ぜ込んだ花壇での比較栽培をしています。

“びわこの土”は水道水を取り出す際に出てくる土壌に、琵琶湖から刈り取った外来植物を堆肥にしたものを混ぜてつくられています。大津市が取り組んでいるものです。

“下水道肥料”もリサイクルの取組みとして、淡海環境財団の活用研究に提携・協力しています。

今後、“びわこの土”と“下水道肥料”をミックスした取組み方も進めていこうとしています。



里っ子ESD

変えよう、あなたと私から



4年生みのりの森プロジェクトから

緑の募金にする“里っ子ぎんなん”の販売をするため、森のイチョウから落ちてくるギンナンを収穫しました。その後、きれいに実をとって、洗い、乾燥させたものを袋詰めしました。

たくさん用意して、個別懇談会に来られる保護者さんや地域協力者の方に声掛けをして購入していただきました。

集まったお金は、一部、プロジェクトの発展活動に利用し、残りは、緑の募金に寄付します。

<今年度の募金活動収益>

| | | |
|------------|---------------|-------------------------|
| 6月17日(土) | 人権を考える大津市民の集い | 13,737円(里っ子ESDクラブ) |
| 10月29日(日) | 仰木の里フェスタ | 11,192円(里っ子ESDクラブ) |
| 11月28日(火)～ | 赤い羽根共同募金 | 8,203円(児童会運営委員会) |
| 12月18日(月)～ | 里っ子ギンナン販売 | 12,790円(4年生みのりの森プロジェクト) |
| 12月19日(火)～ | ユニセフ学校募金 | 858円(里っ子ESDクラブ) |

たくさんのご協力ありがとうございました。ユニセフ募金については、子供たちは取組み方を練り直して、3学期には、再びチャレンジするつもりでいます。

秋の児童集会の
ローガンを意匠した
記念の缶バッジです。
子供たちが自分で
手作りしました。



<給食のエプロン>

一年中使われるエプロン。いつもきれいに、洗濯し、たたんで持たせていただき、ありがとうございます。

使っているうちに、ほつれが出たり、ゴムベルトが緩んだりしてきます。時々、そうした綻びをそっと修繕してくださるお母さんがおられます。これは学校への支援だけでなく、みんなのものを大切にしていねという家庭教育の実践でもあります。感謝、感謝。